

《十三峠 童子ヶ根地区》

【A】本質的価値を有する諸要素

要素（名称）	概 要
街道（道路）	平成 13 年度整備実施。市道大湫・細山線。
八丁坂の観音碑 （聖号碑）	八丁（しゃれこ）坂の南側に所在し、高さ約 92cm の花崗岩類製です。正面に「南無観世音菩薩」、向かって右側面に「右ハざいみち」などの銘を有します。観音碑からは南に下る山道があり、助郷道であったとされます。本観音碑はこの道との道標を兼ねたものですが、詳細な造立年代は不明です。



街道（1）



街道（2）



八丁坂の観音碑

【B-2】保存・活用に資する諸要素

要素（名称）	概 要
石碑（十三峠童子ヶ根）	大湫町コミュニティ推進協議会所管、設置年不明。
石碑（十三峠山之神坂）	大湫町コミュニティ推進協議会所管、設置年不明。
石碑（十三峠しゃれこ坂）	大湫町コミュニティ推進協議会所管、設置年不明。
誘導サイン（東海自然歩道）	岐阜県環境企画課・瑞浪市商工課所管、設置年不明。
誘導サイン（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課所管、平成 18 年度設置。
散策サイン（瑞浪市）	瑞浪市スポーツ文化課所管、平成 11 年頃設置。



石碑（十三峠童子ヶ根）



石碑（十三峠山之神坂）



石碑（十三峠しゃれこ坂）



誘導サイン（東海自然歩道）



誘導サイン（歴史の道）



散策サイン（瑞浪市）

【C-1】歴史・景観に関連する諸要素《史跡指定区域外の関連する諸要素》

要素（名称）	概 要
大湫宿	慶長 9 年（1604）に設置されたとされる宿場です。宿内には高札場が復元されており、大湫観音堂や丸森（森川訓行家住宅主屋）、神明神社・白山神社、宗正寺など宿場の歴史・信仰を伝える建物なども多く残されています。
寺坂の石仏群	宗正寺の北側に所在する 5 基の石造物です。右端の聖号碑は寛延 4 年（1751）の銘を有します。



大湫宿



寺坂の石仏群

【C-2】保存・活用に資する諸要素《史跡指定区域外の関連する諸要素》

要素（名称）	概 要
大湫宿西駐車場	大湫区長会有地、瑞浪市商工課管理。平成 25 年度使用開始。
新森	登録有形文化財（建造物）で、登録名称は「森川善章家住宅主屋」です。令和 3 年度から民間事業者による古民家カフェの営業が始まりました。瑞浪市商工課所管。
丸森	登録有形文化財（建造物）で、登録名称は「森川訓行家住宅主屋」です。平成 28 年度から瑞浪市中山道観光案内所「丸森」として活用されています。瑞浪市商工課所管、大湫町コミュニティ推進協議会による指定管理。
大湫公衆トイレ	瑞浪市商工課管理、平成 10 年度設置。

※上記はいずれも大湫宿中に所在する要素です。



大湫宿西駐車場



新森

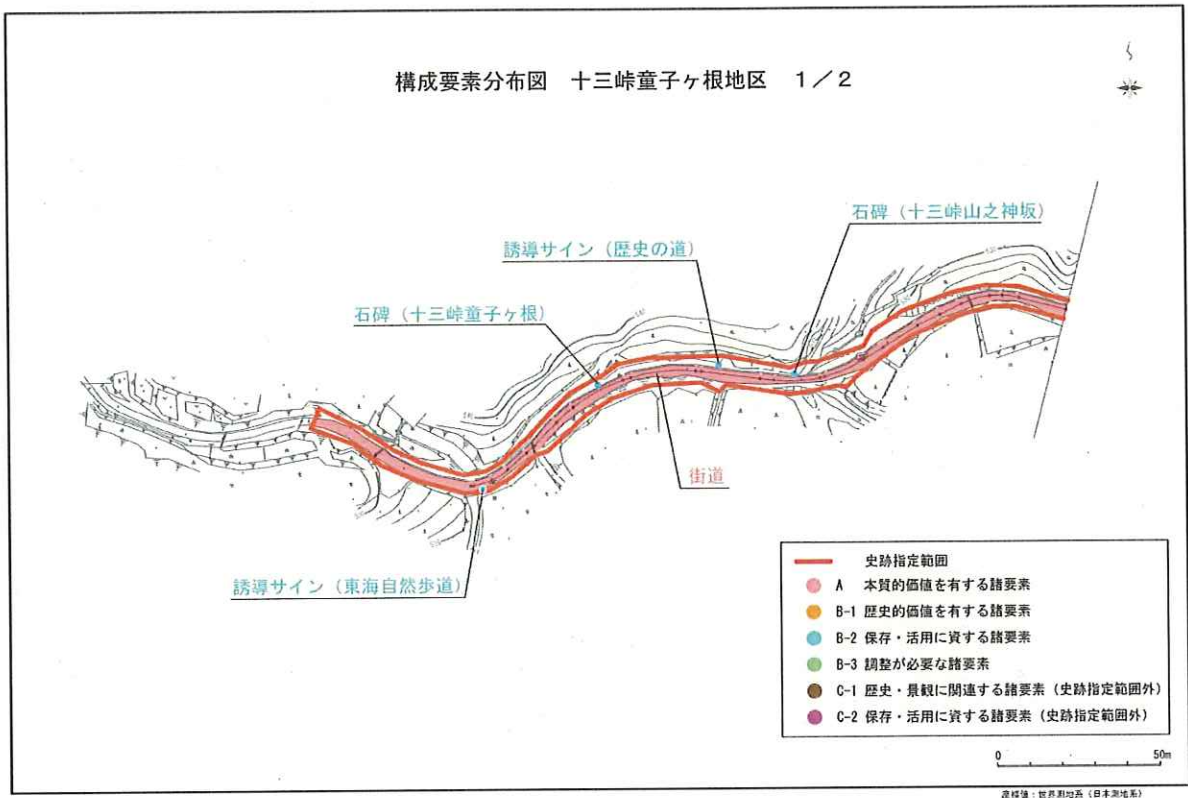


丸森

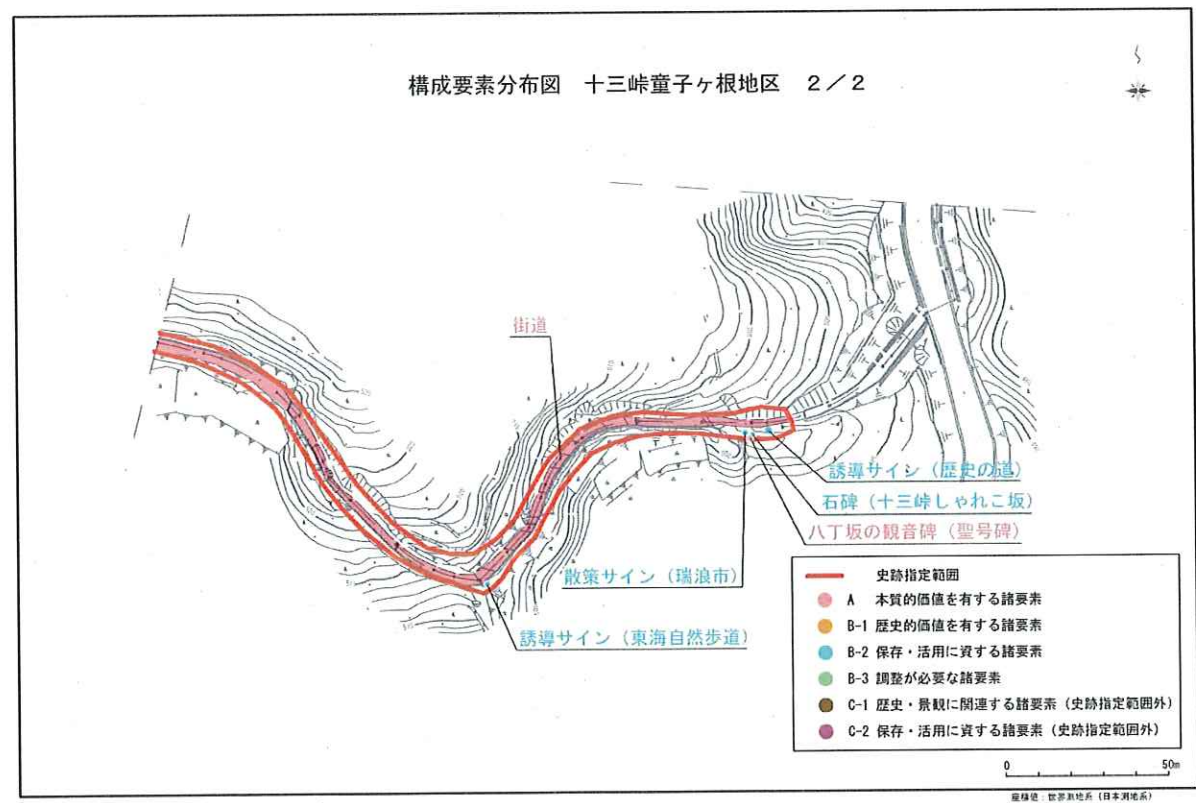


大湫公衆トイレ（奥）

構成要素分布図 十三峠童子ヶ根地区 1 / 2



構成要素分布図 十三峠童子ヶ根地区 2 / 2



《十三峠 地藏坂～炭焼立場地区》

【A】本質的価値を有する諸要素

要素（名称）	概 要
街道（道路）	平成 16・17 年度整備実施。市道大湫・細山線。
尻冷やしの地藏	通称「うしが洞」に所在し、高さ約 83cm、花崗岩類製です。宝永 8 年（1711）の銘を有し、『古今諸留記』にも記載があります。
三十三所観音石窟・建立碑	通称「阿波屋の茶屋跡」に所在する石仏群と石窟です。向かって右側に建立碑が残り、天保 11 年（1840）に大湫宿の旅籠のほか助郷村などが道中安全を祈って建立したものとみられます。
曽根松坂の石畳	三十三所観音石窟の東方に位置する坂を曽根松坂と言い、昭和 50 年代の調査で石畳が残されていることが確認されました。現在も路面に石材の一部が遺存していますが、本来の規模は不明です。
馬頭観音	巡礼水付近に所在し、高さ約 67cm、花崗岩類製です。宝永 8 年（1711）の銘を有します。
権現山一里塚	「檜ノ木坂」とよばれる坂の付近に所在することから、檜ノ木坂一里塚とも呼ばれます。北塚は高さ約 3.5m、直径約 9 m、南塚は高さ約 5 m、直径約 9 mであり、両塚ともほぼ原形を留めています。



街道



尻冷やしの地藏



三十三所観音石窟



建立碑



曽根松坂の石畳



馬頭観音



権現山一里塚（北側）



権現山一里塚（北側）

【B-2】保存・活用に資する諸要素

要素（名称）	概 要
石碑（阿波屋の茶屋跡）	大湫町コミュニティ推進協議会所管、設置年不明。
石碑（十三峠曾根松坂）	大湫町コミュニティ推進協議会所管、設置年不明。
石碑（十三峠巡礼水）	大湫町コミュニティ推進協議会所管、設置年不明。
石碑（十三峠桎ノ木坂）	大湫町コミュニティ推進協議会所管、設置年不明。
誘導サイン（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課所管、平成 18 年度設置
解説サイン（東海自然歩道）	岐阜県環境企画課・瑞浪市商工課所管、設置年不明。
誘導サイン（東海自然歩道）	岐阜県環境企画課・瑞浪市商工課所管、設置年不明。
解説サイン（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課所管、平成 18 年度設置
便益施設（テーブル・イス等）	岐阜県環境企画課・瑞浪市商工課所管、設置年不明。
車止め	瑞浪市スポーツ文化課所管、平成 16・17 年度設置。
散策サイン（瑞浪市）	瑞浪市スポーツ文化課所管、平成 11 年頃設置。
禁煙看板（東海自然歩道）	岐阜県環境企画課・瑞浪市商工課所管、設置年不明。
標柱（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課所管、平成 18 年度設置
指定標柱（市指定史跡）	瑞浪市スポーツ文化課所管、設置年不明。



石碑（尻冷やし地蔵）



石碑（阿波屋の茶屋跡）



石碑（十三峠曾根松坂）



石碑（十三峠巡礼水）



石碑（十三峠桎ノ木坂）



誘導サイン（歴史の道）



解説サイン（東海自然歩道）



誘導サイン（東海自然歩道）



解説サイン（歴史の道）



便益施設（テーブル・イス等）



車止め



散策サイン（瑞浪市）



禁煙看板（東海自然歩道）



標柱（歴史の道）



指定標柱（市指定史跡）

【B-3】調整が必要な諸要素

要素（名称）	概 要
電柱	所管不明、設置年不明。
植樹サイン	所管不明、設置年不明。
マンホール	瑞浪市上下水道課所管、平成 15 年敷設。
防球ネット・支柱	中仙道ゴルフクラブ所管とみられる。設置年不明。
貯水槽	瑞浪市上下水道課所管、平成 15 年敷設。
電気柵	街道両側に設置されている獣害対策用の電気柵。所管不明、設置年不明。
石畳風補装	中仙道ゴルフクラブ所管とみられる 2 箇所の敷石補装。設置年不明。
ゴルフ場サイン	中仙道ゴルフクラブ所管とみられる。設置年不明。



電柱



植樹サイン



マンホール



防球ネット・支柱



貯水槽



電気柵



石畳風補装



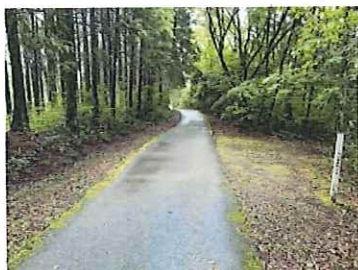
ゴルフ場サイン

【C-1】歴史・景観に関連する諸要素《史跡指定区域外の関連する諸要素》

要素（名称）	概 要
十三峠（街道）	瑞浪市域の十三峠は指定区域の東側から恵那市境まで連続します。この区域の街道は主としてアスファルト舗装がなされていますが、道幅やルートは往時から変わっていないとみられ、良好な景観も残されています。また観音坂区間は整備が実施されています。
大湫・釜戸境の石橋	桜ノ木坂から東へ約 70m 付近に所在します。詳細は不明ですが天保年間には敷設されていたとみられます。市内の中山道では数少ない石橋です。
炭焼立場跡	釜戸町細山地区内に所在し、中山道北側に小さな広場と湧水池があります。旅人や馬の喉を潤したと伝わり、『濃州徇行記』などにも記されています。
大久後立場跡	釜戸町大久後地区内に所在し、中山道北側に小さな広場があります。『壬戌紀行』にも記されています。なお、立場西端にはかつて観音堂が所在していました。
灰くべ餅の出茶屋跡	大久後立場跡から東へ約 60m、中山道南側に所在します。直焼きの「灰くべ餅」が名物であったと伝わります。
観音坂の霊場巡拝碑	通称「観音坂」から西方の中山道北側に所在する。高さ約 115cm、花崗岩類製で天保 12 年（1841）の銘を有する。四霊場巡拝を終えた記念碑とされる。
観音坂の馬頭観音	通称「観音坂」の中山道北側に所在する。高さ約 66cm、花崗岩類製です。銘は確認できませんが、店名年間（1781～1788）の造立とされます。
大久後向茶屋跡	恵那市境から南西へ約 250m、中山道南側に所在します。「茶屋ヶ原」「茶屋の原」と呼ばれ、茶屋があったと伝わります。



十三峠（舗装道路）



十三峠（観音坂区間）



大湫・釜戸町境の石橋



炭焼立場跡



灰くべ餅の出茶屋跡



観音坂の霊場巡拝碑



観音坂の馬頭観音



大久後向茶屋跡

【C-2】保存・活用に資する諸要素《史跡指定区域外の関連する諸要素》

要素（名称）	概 要
大久後公衆トイレ（パイオトイレ）	瑞浪市商工課管理、平成 26 年度設置。
大久後駐車場	瑞浪市商工課管理。

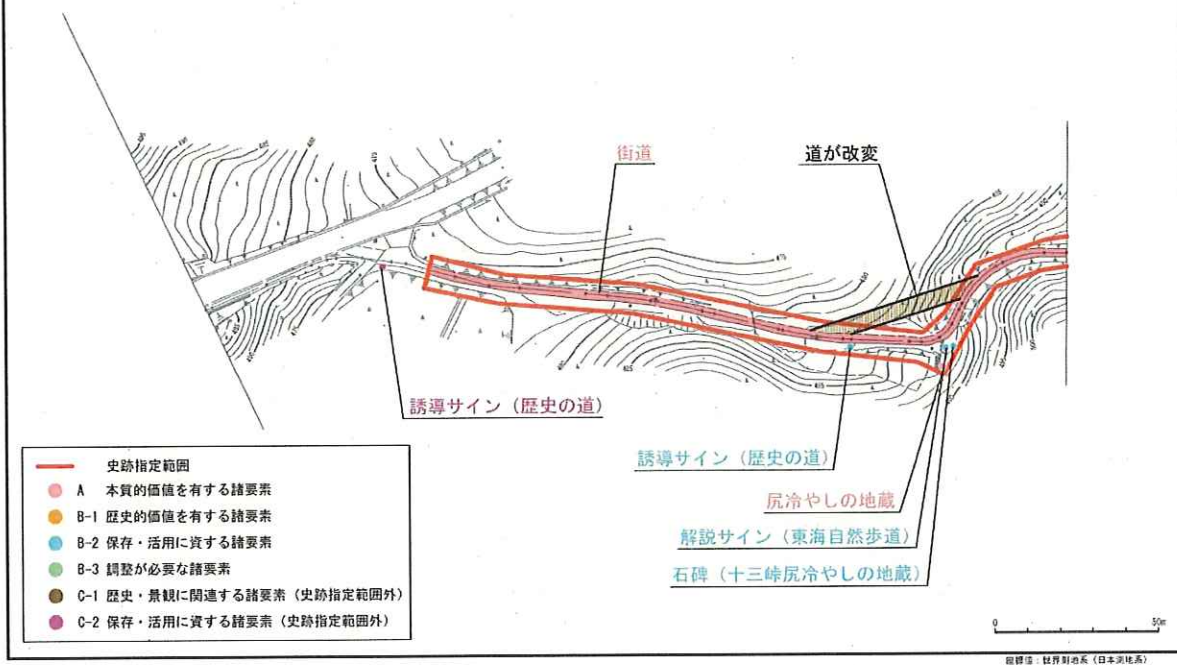


大久後公衆トイレ

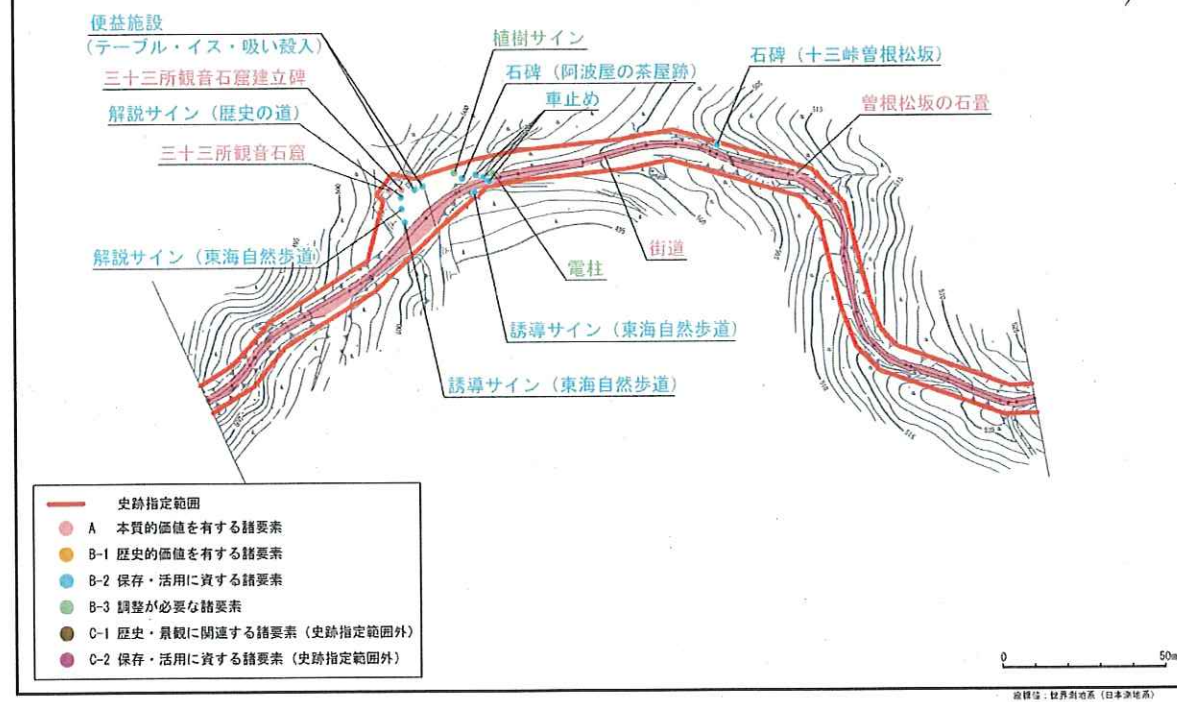


大久後駐車場

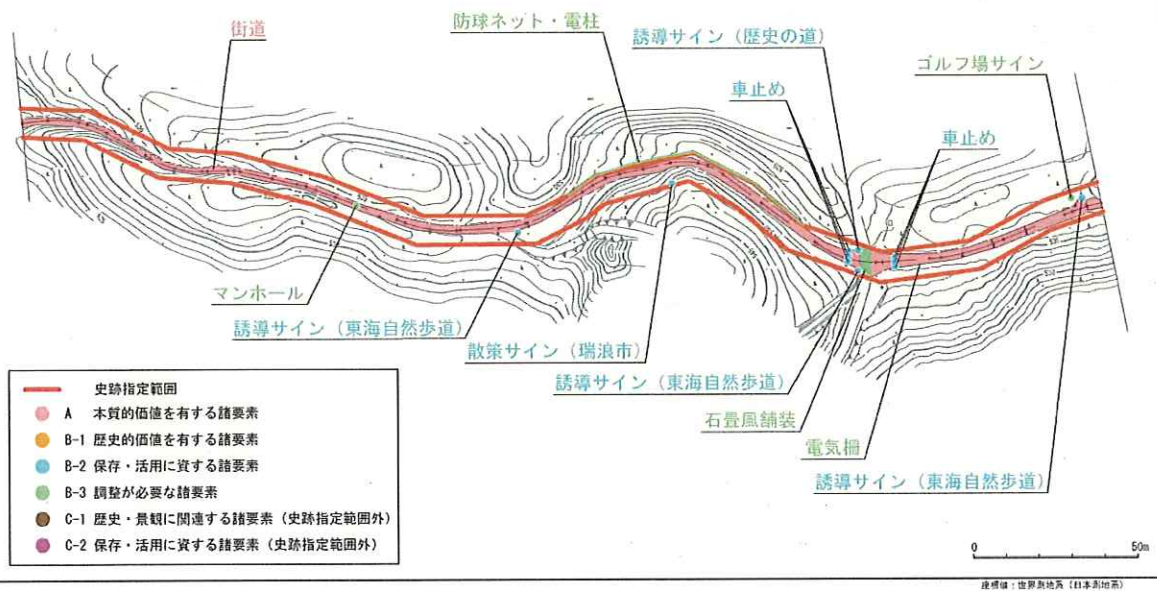
構成要素分布図 十三峠地藏坂～炭焼立場地区 1 / 5



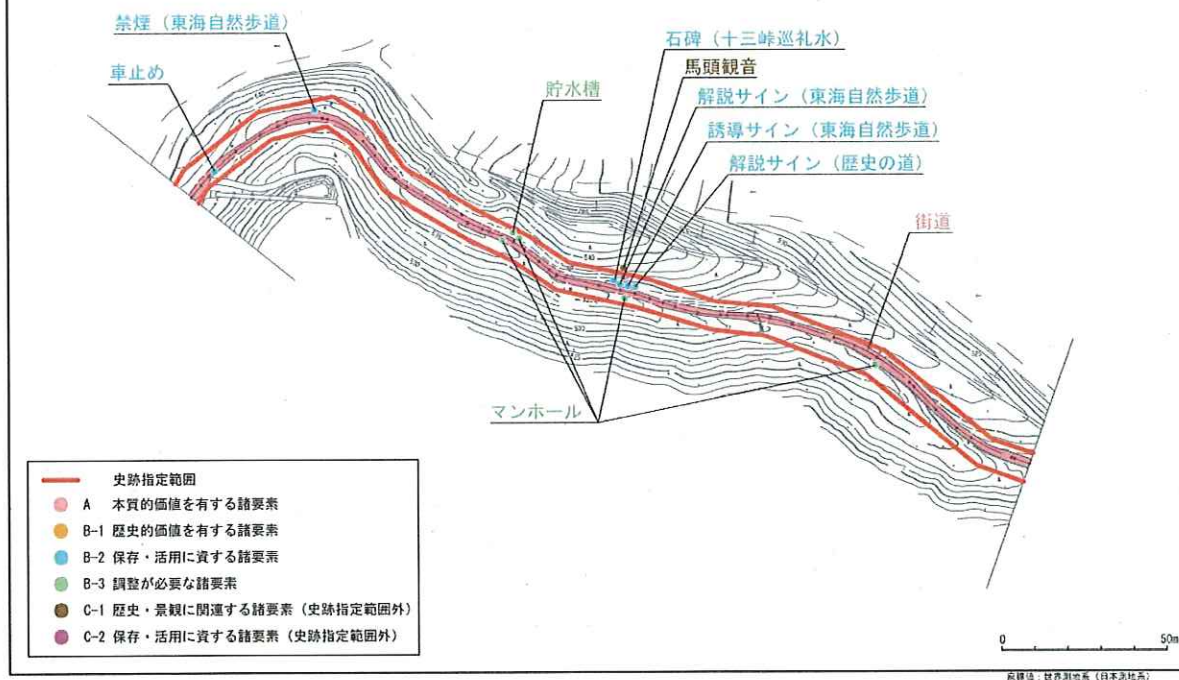
構成要素分布図 十三峠地藏坂～炭焼立場地区 2 / 5



構成要素分布図 十三峠地蔵坂～炭焼立場地区 3 / 5



構成要素分布図 十三峠地蔵坂～炭焼立場地区 4 / 5



構成要素分布図 十三峠地蔵坂～炭焼立場地区 5/5

